

2020年度 受講登録注意事項

新入生対象版

★『受講登録』とは

- ・各年度当初の定められた時に、その年度に受講しようとする科目をすべて登録するものです。
- ・受講登録は、すべて登録者本人の責任で行います。登録事項に間違いがあった場合、本人がその責を負います。また、登録していない科目の受講はできません。
- ・『履修の手引き』の〈受講登録〉の項目をはじめ、必要事項をしっかりと確認してから臨んでください。

★受講登録に必要なもの

履修の手引き（Web） / 受講登録注意事項（本紙） / シラバス（Web） / 時間割・個別日程表
動画マニュアル（Web） / 履修ガイダンス等での配付資料

★登録方法

- ・受講登録は、パソコンやスマートフォンからポータルサイトにログインをして行ってください。
- ・ログインに必要なパスワード等については、ガイダンスで配付された資料を参照してください。不明な点は、情報メディアセンター（清心館 1F）まで問い合わせてください。

1 受講登録関連スケジュール

①4月2日～6日	本登録期間※
②4月7日	授業開始
③4月9日	抽選結果・定員到達講義ポータルサイト配信
④4月21日～27日	受講登録訂正期間※
⑤4月30日	抽選結果・定員到達講義ポータルサイト配信
⑥5月1日～7日	学生時間割表確認期間
⑦9月15日～28日	後期登録訂正期間※
⑧10月3日～9日	学生時間割表確認期間

※【注意】登録期間・登録訂正期間は、初日9：00～最終日13：00までです。

2 受講登録に関する質問について

- ・各種資料を読んでも分からないことや質問・相談したいことがある場合は、「受講登録に関する質問フォーム」にて受け付けます。
下記のURLを入力するか、右の二次元コードを読み取ってください。

〈URL〉

<https://bit.ly/tourokuQ>

※「bit.ly」の「l」は、アルファベット小文字の「エル」です。

※PDFファイルで閲覧している場合は、URLをクリックして「受講登録に関する質問フォーム」に移行できます。

※URLを直接入力する場合は、ブラウザ上部のアドレスバーに入力してください。

〈二次元コード〉



3 スケジュールに関する注意事項

(1) 受講登録全般に関して

- この「受講登録注意事項」のほか、履修の手引きや動画マニュアル、学年暦、ポータルサイトからの配信や配布物など、登録関係の連絡事項を十分確認し、間違いのないように登録してください。
- クラスアドバイザーや教務委員の先生のほか、教務部各課職員にも積極的に相談してください。
- 登録(訂正)期間中に変更した内容は、『受講確認』や『学生時間割表』に随時反映されます。

(2) 本登録期間・登録訂正期間(前期)

- 2020年度は、4/2(木)～4/6(月)が本登録期間です。また、登録訂正期間(4/21(火)～4/27(月))を別途設けており、その期間中にも科目の追加や削除ができます。
- 2020年度に受講する全ての科目を、4月の受講登録期間に登録します。
- 受講登録期間に登録した科目は、ポータルサイトの『受講確認』画面、または教務部学務第2課カウンター横の証明書発行機から印刷できる『学生時間割表』にて随時確認できます。

(3) 登録訂正期間(後期)

- 後期科目の追加・削除ができます。期間は9/15(火)～9/28(月)です。
- 後期の登録訂正期間では、通年科目・秋期集中科目の追加・削除はできません。また、定員到達や抽選実施のため、登録の追加・削除ができないことがあります。

(4) 抽選結果・定員到達講義ポータルサイト配信

- 抽選となった科目は、結果をもってポータルサイトで連絡します。抽選についての連絡はポータルサイトから行います。発表日は1枚目に記載のスケジュールをご確認ください。
- 登録訂正期間の結果をもって定員を超えた科目については、その期間中に登録を行った学生を対象に抽選を行います。
- 定員に達した科目や、受講者数が極めて多い科目の追加登録はできません。対象科目は随時ポータルサイトからお知らせをします。

(5) 学生時間割表の確認期間

- 前期、後期ともに、登録期間終了後に時間割確認期間を設けています。これは、自身がどのような科目に登録したかを確認するための期間です。この期間を経て、受講登録内容が確定します。「登録訂正できる期間」ではありませんので、注意してください。
- 登録データ処理の中で万が一のデータ欠落等がないかを、学生の皆さんが『学生時間割表』で確認する期間です。万が一気づいた点があれば、必ず期間内に教務部までお知らせください。

(6) 授業・教室について

- 集中科目や個別に日程が決められている科目については、「個別日程表」で授業日程を確認できます。「個別日程表」はポータルサイトのトップページに掲載されています。
- 各授業の初回の教室は、ポータルサイトで配信する教室一覧表で確認してください。登録期間中に設定されていた教室から別の教室に変更されていることがありますので注意してください。
- 第1回目から正式な授業です。ガイダンス(お試し)授業はありません。受講登録をしていない科目でも、受講登録訂正期間での登録追加を行う場合は出席してください。

4 学部・学科ごとの注意事項

(1) 全体の注意事項（基礎・教養分野）

学部または学科	科目名	正式クラス決定時期
文学部(日文・歴史・遺産)	英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB	4/6(月)
	数学演習Ⅰ・Ⅱ(履修指定科目)	4/20(月)
国際英語学部	数学演習Ⅰ・Ⅱ(履修指定科目)	4/20(月)
	時事問題研究	後期受講登録訂正期間開始時
発達教育学部	英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB	4/6(月)
現代ビジネス学部	英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB	4/6(月)
	数学演習Ⅰ・Ⅱ(履修指定科目)	4/20(月)
	時事問題研究(履修指定科目)	後期受講登録訂正期間開始時
看護学部	英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB	4/6(月)
心理学科	English CommunicationⅠ・Ⅱ	4/6(月)
	English LiteracyⅠ・Ⅱ	4/6(月)
理学療法学科	英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB	4/6(月)
作業療法学科	英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB	4/6(月)
救急救命学科	英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB	4/6(月)
臨床検査学科	英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB	4/6(月)

- 上の表にある科目は、受講登録期間中は【仮配置】であり、正式なクラスではありません。クラス分け実施後に、正式なクラスが登録されます(仮クラスの削除は自動的に行われます。)。
 - ※クラス分けの連絡はポータルサイトからいます。
 - ※同一の科目であっても、クラスによって使用する教科書が異なる場合があります。正式なクラスが決定してから、教科書を購入してください。
- 「インターンシップ準備講座」を受講するためには、キャリアセンター主催の説明会に参加する必要があります。説明会の実施日時・教室は別途案内します。興味のある学生は、参加してください。

(2) 文学部の注意事項

- 以下の科目は、すべてクラス指定(変更不可)されています。指定のクラスを受講してください。

学科名	科目名
日本語日本文学科	専門教育科目群の全ての必修科目
歴史学科	研究入門ゼミⅠ・Ⅱ
歴史遺産学科	専門教育科目群の全ての必修科目
全学科	キャリアゼミⅠ・Ⅱ

- 歴史学科のコース分け(日本史コース・世界史コース)は2回生です。
- 歴史遺産学科のコース分け(考古学コース・美術工芸史コース・歴史遺産コース)は3回生です。

(3) 国際英語学部の注意事項

- 受講登録期間中の「EAPⅠ」「Career EnglishⅠ」のクラスは【仮配置】で、全員、<仮>と表示されます。正式なクラスの発表は4/6(月)です。なお、登録は自動的に修正されます。
- 後期科目の「EAPⅡ」「Career EnglishⅡ」については、前期の成績等結果でクラス分けを行いますので、前期中は全員<仮>と表示されています。後期開始時に自動的に修正されます。

(4) 発達教育学部の注意事項

- 児童教育学科のコース分け(児童教育コース・幼児教育コース)は、1回生後期からです。コース分けの結果、履修内容に変更が生じた場合は、後期の受講登録訂正期間に訂正します。
- 前期科目の「音楽演習入門」は、履修指定科目のため、あらかじめ登録されています。

- 後期科目の「音楽演習Ⅰ」、「絵画・工芸演習」、「保育内容演習（表現）Ⅰ・Ⅱ」は、コース決定後、大学側で登録をおこないます。そのため、以下の表にある時間帯は、他の授業を登録しないでください。クラス決定後、時間割と別の科目が重複した場合、別の科目は削除されます。

科目名	クラス	開講日	対象
絵画・工芸演習	<児 a>	木2	児童教育コース
	<児 b>	月5	
	<幼 A>	月4	幼児教育コース
	<幼 B>	木1	
	<幼 C>	金5	
音楽演習Ⅰ	<a>	月3	児童教育学科全員
		火2	
	<c>	火3	
	<d>	火4	
保育内容演習（表現）Ⅰ・Ⅱ	<幼 a>	木3	幼児教育コース
	<幼 b>	木2	
	<幼 c>	木4	

- 幼児教育コースを希望する場合
後期配当の「社会福祉」「保育の心理学」「子どもの保健」は、保育士資格取得の必修科目なので、必ず登録してください。
- 児童教育コースで幼稚園教諭免許の取得も希望する場合
「幼児と健康」「幼児と人間関係」「幼児と環境」「幼児と言語」「幼児と表現」は、幼稚園教諭免許の必修科目なので、必ず登録してください。
- 日本語表現Ⅱについて
前期「日本語表現Ⅰ」は必修、後期「日本語表現Ⅱ」は選択です。後期の受講を希望する場合は、前期と同じクラス・時間割での受講となります。各自で登録してください。
- 講座「数学の基礎」の受講について
前期金曜3講時に「数学の基礎」があります。これは児童教育学科の学びを補完する講座ですので、必ず受講してください。授業ではないため、受講登録の必要がありませんが、この時間に別の授業を登録しないよう注意してください。

(5) 経営学科の注意事項

- 経営学科には、6つの学びの分野（ラーニングコース）が設定されています。各自、希望する進路に応じて専門分野の学びを深められるよう、登録してください。
- 「診療情報管理士」受験資格を希望する場合は、資格課程のカリキュラムを参考にしながら、1回生のうちから計画的に必要な科目を受講することを心がけ、当該資格のガイダンスには必ず出席してください。ガイダンス日程は、別途案内します。

(6) 都市環境デザイン学科の注意事項

- 都市環境デザイン学科には、3つの学びの分野（ラーニングコース）が設定されています。各自、希望する進路に応じて専門分野の学びを深められるよう、科目を登録してください。
- 一級建築士受験資格をはじめ、資格の取得を希望する場合は、該当する資格課程のカリキュラムを参考にしながら、1回生のうちから計画的に必要な科目を登録してください。また、「建築・インテリア設計演習」など、「積み上げ式」に履修が必要な科目がありますので注意してください。

(7) 看護学科の注意事項

- 後期木曜1～5講時には、「生涯健やか看護学実習Ⅰ」、後期金曜4・5講時には、「災害看護学Ⅰ」の演習が行われるため、看護学科1回生は受講登録を行うことができません。
- 区分1の選択必修科目12単位以上、区分6の選択必修科目「哲学概論」「倫理学概論」「道徳教育の理論と方法」のいずれかから2単位以上という卒業要件については、1、2回生のうちに単位修得できるように計画的に履修してください。
- 必修科目において、一部土曜日に関講する科目もあるため必ず個別日程表を確認してください。

(8) 心理学科の注意事項

- 基礎分野選択必修科目の『医療と保健領域※2単位以上』からは、「こころとからだの健康科学Ⅱ」「高齢者のヘルスプロモーション」「人体の構造と機能及び疾病」から選択してください。他の科目は、現職の看護師向けの内容です。なお、公認心理師受験資格の取得を目指す人は「人体の構造と機能及び疾病」が必修科目となります。
- 基礎分野選択必修科目については、1回生・2回生のうちに単位を取得し、3回生以降には専門分野の学修や研究に集中できるようにしてください。
- 水曜5・6講時は、就活基礎力対策「たちばなアカデミー」が実施されますので、受講登録ができないように設定しています。この時間にどうしても受講したい科目がある場合は、学務第3課まで申し出てください。

(9) 理学療法学科の注意事項

- 2回生からは専門基礎分野、専門分野の履修が中心となります。基礎分野の選択必修科目は1回生で卒業要件に必要な単位を修得してください。
- 2回生配当、3回生配当の実習を履修するためには、前提条件となる科目を修得済みであることが必要となっています。必修科目は配当された回生で確実に修得していくようにしてください。
- 専門科目を受講するにあたり、物理学の基礎的な知識が必要になります。これまで物理学の授業を受けていない人は特に「物理学基礎」を受講してください。
- 『医療と心理領域』の「統計学基礎論」は3回生から研究を始めるにあたって基礎となる科目です。積極的に受講してください。
- 選択科目「アカデミックライティング」(前期)は、4/6(月)にクラス分けを行いますので、受講を希望する学生は「アカデミックライティング<水3>」または「アカデミックライティング<水4>」を各自で登録してください。
- 後期「教養ゼミ」の受講を希望する学生は「教養ゼミ<水3>」または「教養ゼミ<水4>」を自分で登録してください。

(10) 作業療法学科の注意事項

- 2回生からは専門基礎分野、専門分野の履修が中心となります。基礎分野の選択必修科目は1回生で卒業要件に必要な単位を修得してください。
- 各学年に配置されている実習科目「臨床基礎実習Ⅰ」(1回生)、「臨床基礎実習Ⅱ」(2回生)、「臨床評価実習」(3回生)、「総合臨床実習Ⅰ・Ⅱ」(4回生)を履修するには、前提となる科目を修得済みであることが必要です。必修科目は配当された回生で確実に修得していくようにしてください。(※履修の手引き【第9章 教育課程(学年別)/健康科学部/作業療法学科】カリキュラム表<履修条件>参照)
- 選択科目「アカデミックライティング」(前期)は、4/6(月)にクラス分けを行いますので、受講を希望する学生は「アカデミックライティング<水3>」または「アカデミックライティング<水4>」を各自で登録してください。
- 後期「教養ゼミ」の受講を希望する学生は「教養ゼミ<水3>」または「教養ゼミ<水4>」を自分で登録してください。

(1 1) 救急救命学科の注意事項

- 3回生担当の「専門分野」科目を履修するためには、実習科目を除いた1・2回生担当の「専門分野」の必修科目20科目のうち、18科目以上を修得済みであることが必要です。(※履修の手引き【第9章 教育課程(学年別)/健康科学部/救急救命学科】カリキュラム表<履修条件>参照)
- 救急救命学科の必修科目は、救急救命士受験資格取得のための必修科目となっているものが多く含まれます。必修科目は、配当された回生で確実に修得していくようにしてください。
- 水曜5・6講時は就活基礎力対策「たちばなアカデミー」が実施されますので、受講登録ができないように設定しています。救急救命学科では、公務員採用試験合格も目指していますので、就活基礎力対策「たちばなアカデミー」を受講しない場合も、この時間は公務員試験対策学習に充ててください。この時間にどうしても受講したい科目がある場合は、学務第3課まで申し出てください。
- 「日本語表現Ⅰ・Ⅱ」は、履修指定科目です。あらかじめ指定されたクラスで受講してください。

(1 2) 臨床検査学科の注意事項

- 2回生からは専門基礎分野、専門分野の履修が中心となります。基礎分野の選択必修科目は1回生で卒業要件に必要な単位を修得してください。
- 3回生担当の「臨地実習」を履修するためには、前提条件となる科目を修得済みであることが必要となっています。必修科目は配当された回生で確実に修得していくようにしてください。
- 4回生にて『細胞検査士コース』の履修を希望する学生は、1回生から計画的に『細胞検査士基礎科目』を履修してください。
- 専門科目を受講するにあたり、生物学の基礎的な知識が必要になります。これまで生物学の授業を受けていない人は特に「生物学基礎」を受講してください。
- 『医療と心理領域』の「統計学基礎論」は3回生から研究を始めるにあたって基礎となる科目です。積極的に受講してください。
- 「こころとからだの健康科学Ⅰ・Ⅱ」は健康科学部独自の基礎科目です。各学科の教員がリレー形式で実施する科目です。積極的に受講してください。
- 実習で使用するピペット販売の日程については、別途案内します。なお、費用は2万円です。
- 選択科目「アカデミックライティング」(前期)は、4/6(月)にクラス分けを行いますので、受講を希望する学生は「アカデミックライティング<水3>」または「アカデミックライティング<水4>」を各自で登録してください。
- 後期「教養ゼミ」の受講を希望する学生は「教養ゼミ<水3>」または「教養ゼミ<水4>」を自分で登録してください。

5 eラーニング科目(通学制)について

- 通学制の学生を対象としたeラーニング科目(メディア授業)が開講されます。これは、インターネット上から授業映像を視聴し、学習をおこなうものです。定められた期間において、全15回分の授業映像をどのようなペースで視聴していくかは自由ですので、計画的に受講してください。
- 視聴は、「Knowledge Deliver(ナレッジデリバー)」というシステム内で行います。下記のページから、所定のユーザID・パスワードでログインすることができます。
○京都橋大学ホームページ>在学生の方へ>通学生用e-learning「Knowledge Deliver」
- 科目により、受講する時期が一部異なります。2020年度のeラーニング科目の配信は、4月下旬~7月下旬を予定しています。詳細については受講登録した学生に対し、4月中旬以降を目処にポータルサイトから配信します。
- eラーニング科目には「<eL>」というクラス名がついています。2020年度の開講科目は「京都の歴史・文化Ⅰ<eL>」、「京都の歴史・文化<eL>」、「経営学概論<eL>」、「ヨーロッパの歴史<eL>」です。
※「京都の歴史・文化<eL>」と「ヨーロッパの歴史<eL>」は心理学科生のみが登録できます。
※「京都の歴史・文化Ⅰ<eL>」は、心理学科生は登録できません。

6 資格課程について

(1) 資格全般の注意事項

- ・『履修の手引き』の〈免許・資格〉の項目を参照してください。本学で取得が可能な資格やそれぞれの資格に関することなどを詳細に記載していますので、各自で確認して理解を深めてください。

(2) 教育職員免許課程の注意事項

- ・教職課程の履修を希望する新入生に対し、「教職課程履修登録ガイダンス」を開催します。教職課程を希望する学生は、本ガイダンスに必ず参加してください。なお、教職課程の履修は登録制になります。所定の手続きを行わない場合は、教職課程の履修ができませんので、注意してください。

【教職課程履修登録ガイダンス】

- 対象：①児童教育学科の新入生全員
②中学校・高校・養護教諭の教員免許取得を希望する新入生
- 実施日：4月中旬（予定）
- 場所：未定
- 持物：カリキュラム表（履修登録ガイダンス配付資料）
- 担当：教務部 学務第2課
- ※ 実施の日時・場所など詳細については、別途ポータルサイトから連絡します。

(3) 図書館司書・博物館学芸員課程の注意事項

- ・図書館司書、博物館学芸員を目指す場合は、必要事項等を教務部学務第2課からポータルサイトに連絡しますので、そちらをご確認ください。

以上

【受講登録WEB申請時チェックリスト】

★受講登録申請時に、以下のことを必ずチェックしてください。

- 必修科目はすべて、最初から時間割表に登録が入っていた
⇒万が一入っていない科目があれば、「受講登録に関する質問フォーム」から連絡
- 再履修しなければならない科目に登録した
- 各科目の授業内容、成績評価の方法などをシラバスで確認した
- 集中・不定期講義日程科目の授業日を個別日程表で確認し、重複がないことを確認した
- 秋期集中科目は後期登録訂正期間の追加・削除ができないことを理解している
- 秋期集中科目の成績は後期科目と同じ日程で通知されることを理解している
- 登録したい科目をすべて選択した状態で右下にある【確認】ボタンを押し、確認画面右下にある【申請】ボタンを押しした
- 【申請】後、改めて『受講確認』画面に入り、登録する科目がすべて時間割表に入っていることを確認した
- Webでの登録完了後、教務部横のパソコンで時間割表を出力し、登録した科目が全て入っているか確認した